

審議会等の会議結果報告

1. 会議名	第4回情報のかけ橋委員会
2. 開催日時	令和元年10月2日(水) 午前10時00分～午後0時00分
3. 開催場所	5階特別会議室
4. 出席者氏名	(委員) [敬称略] <small>副市長</small> 永作友寛 浅井榮二 山守一徳 中北直子 酒井由美 川口正人 (事務局) <small>危機管理特命理事</small> 鈴木政博 <small>秘書担当参事</small> 浅井嘉人 <small>広報広聴担当監</small> 岡田久 <small>主任</small> 勝田茂樹
5. 公開及び非公開	公開
6. 傍聴者数	0人
7. 担当	松阪市 秘書広報課 広報広聴係 勝田 電話 0598-53-4312 FAX 0598-22-1119 メール kouhou@city.matsusaka.mie.jp

第4回情報のかけ橋委員会 議事録

【委員会 式次第】

1. あいさつ
2. SNS運用状況
3. 氏郷まつりにおける広報イベント
4. 松阪市行政チャンネル愛称検討
5. 松阪市行政チャンネル番組について
6. その他
7. 次回の会議日程について

1. あいさつ

委員長 松阪市長選挙が終わり、竹上市長が2期目となりました。1期目では、たくさんの公約を成し遂げました。次の4年間は、市長は新たな発想をたくさん考えております。事務方、情報のかけ橋委員会だけにとどまらず、いろんな面から情報発信を協力していただきたいです。今日は皆さん、お忙しいところありがとうございます。

2. SNS運用状況（報告）

事務局 各フォロワー数はTwitter1260人、FACEBOOKぎゅうつと松阪のフォロワー数1934人、Instagramのフォロワー数は1345人となっております。特に、今月はInstagramを100人増やすことができました。現在、3つのSNSフォロワー数が4539人となり、目標の5000人に向けてあと、500人を切りました。インスタグラムの担当者を2人制にしたことで、写真も色とりどりになりました。また、松阪行政チャンネル（ピンポーンノアなど）とのコラボレーションし、ほとんどが100以上のいいねの数をいただき、かなり浸透してきたと思います。ほかの課からも情報発信の依頼も増えてきました。例に言うと、県からの依頼で三重県民手帳がこのたび、松阪もめんの生地で作られることになり、Twitterでリツイートしました。このように、災害情報などはもちろんですが、ほかの課からも情報発信できるツールとして活用していただきたいです。これからもPRのご協力をよろしく申し上げます。

3. 氏郷まつりにおける広報イベント

事務局 氏郷まつりに向けての広報PRチラシを作製しています。りかりこさんの写真を掲載し、中央ステージでのトークショーなどのPR、また広報10月号の3ページでも掲載します。りかりこさんの方からも、SNSで発信していただきます。現場では松阪高校・三重高校放送部に協力を依頼し、公開収録を行い、後日放送予定です。新しいアイウェブまつさかのリニューアルにむけて、松阪高校と三重高校にアナウンサー、松阪工業高校繊維デザイン科には、セットデザインやロゴのデザイン。飯南高校にはラテアートでのテロップ作成を参加協力していただいています。松阪商業にはエンディングテーマをギターで市内の学校校歌を演奏してもらおうを検討しています。行政チャンネルとしては高校生が発表できる舞台になるチャンネルを作りたいと考えています。公開収録では、新しく変わるアイウェブま

つきかを紹介していきます。現場にもりかりこさんに来ていただき情報発信をしていきます。

4. 松阪市行政チャンネル愛称検討

事務局 松阪市行政チャンネル愛称募集が7月の半ばから9月30日で締め切りました。応募総数が159通、そのうち、市外からの応募が9通あり、松阪市在住ではないので除外しました。特に、行政チャンネルが高校生とコラボレーションしている関係で高校生からの応募が多かったです。これも高校生と一緒に番組を作り上げている賜物だと思いました。最年少者が4歳、最年長者76歳と年齢層の幅広く応募いただきました。この150通の中から委員の皆さんに良いと思うものを3点選んでいただきます。委員会の方が6名×3通で18作品、事務局側が5名×1通で5作品。合計23作品の中から1作品、最優秀賞を情報かけ橋委員会から選びます。また優秀賞の2作品は市長賞、りかりこ賞という形で、市長と、りかりこさんに選んでいただきます。

(選定中)

選択理由として

- 全体の印象と、市外の方からも名前を見て「松阪市のチャンネル」とわかるものを選んだ。
 - タイトルの中に松阪市のイメージが盛り込まれていて、響きの良いものを選んだ。
 - 松阪市＝本居宣長＝鈴というイメージで選んだ
 - 語感のいいものを選んだ。
- など、いろんな選定理由で、150通から23作品に絞った。

この23作品のうち、インターネットで検索し、類似しているものは除外しました。最終、13作品が残り、ここから更に、委員会・事務局で1作品をそれぞれ投票した結果、「松阪ぎゅ〜っとチャンネル」が最優秀賞に選ばれました。

5. 松阪市行政チャンネル番組について

事務局 「おひるのじかん」を月に2園のペースで放送しています。現在、6つの園が放送されました。アクセス数も三雲南幼稚園では、600回近くの再生回数でした。今回の行政チャンネルの愛称募集においても、園児や保護者からの応募も多数ありました。引き続き、情報のか

け橋委員会で意見があった「食育」をテーマに盛り込んで続けます。また、地域の高校生と一緒にCM制作をしています。現在、松阪市においても「交通事故非常事態宣言」発令中です。松阪高校出演で「交通事故非常事態宣言」発令中のCMを制作しました。ご覧ください。

(視聴)

これが20秒のCMです。アクセス数についてもYoutubeで再生回数が500件を超えています。次は三重高校、松阪市議会議長、飯南高校美術部などにも出演を依頼して啓発のCMを制作します。いろんな方々の出演で啓発活動を行います。こういう活動がメディアの目に入り、新聞にとりあげられました。市長選挙啓発のCMを松阪高校が脚本をてがけ、出演で制作しました。

(視聴)

市長選挙のCM作りを行い、選挙啓発に関わるということで、メディアにもとりあげられました。アクセス数についてもYoutubeで再生回数が500件を超えています。選挙当日の広報カーについても、三重高校・松阪高校の放送部が呼びかけました。これも行政チャンネルと高校生との関係性から生まれた賜物でした。行政チャンネルの認知度を上げるために新聞の取材に協力しました。三重高校に関しては、今度2回目のアナウンサーをしてもらいます。松阪高校は、年間通して、月に2回ほどアナウンサーをしています。前回、委員から松阪高校放送部の映像の全国大会優勝について凱旋パレードはないのか？と質問がありました松阪高校放送部の全国大会優勝報告を三重県知事、松阪市長に報告している様子取材しました。また、全国大会優勝記念特別番組を制作し、最優秀作品を放送しました。

(視聴)

また、松阪商業高校ギター部が全国大会3位を記念し、特別番組を制作します。10月22日収録し、11月5日から放送予定です。できるだけ、高校生の取り組みを市民の方に紹介していきたいと思えます。今回の情報のかけ橋委員会のメインテーマは、松阪行政チャンネル愛称募集ということで他は、報告のみという形をとります。

6. その他

事務局 予算の時期に入ってまいりました。お金をかけなければならないことが当然ありますが、委員の皆さんから今後、行政チャンネルやホームページ、広報、SNSなどで、どのような取り組みをするべきかという意見があればお願いします。また、私がいろいろ報告

した中で、質問・意見があればお願いします。なお、前回の意見でマスコミ関係のPRをもっとすべきという意見がありました。広告代理店に相談したところ、プレスリリースをするべきということでした。今の状況では、松阪市の記者クラブに情報を流すだけです。民間の放送局には、情報が行き届かない状況です。情報を一括に受けて民間の放送局に繋ぐコンサルティング会社に委託することを考えております。予算は、だいたい数10万程度で、不可能ではないと思いました。まず、見積もりをとっています。

委員 例えば、松阪市の祭り・イベント・行事を、民法のテレビ局にで放送してもらうことはできないか？市内だけで、情報を流しても、市外、県外の方には伝わらない。企業目線の専門家のアドバイスを受けても良いと思う。民放のニュースで取り上げてもらえることは、一番の情報発信になると思う。

事務局 市民向けに情報発信ばかり考えていたので、来年からは市外・県外にも目を向けて情報発信をしていきたいと思えます。

事務局 市民の方から広報の目次が見にくいという意見がありました。委員の方からご意見いただきたいです。

委員 ロゴで作られている目次は探しやすいので見やすいと思いますが、文字が小さくなると、見えにくいと思います。小さい字のフォントを大きくすれば見やすいです。また、目次の背景は白の方が見やすいと思います。

事務局 いただいた意見を広報担当者と協議して改善して行きたいと思えます。ご意見ありがとうございました。

委員 広報のイベント情報を行政チャンネルで動画発信してアピールするのはどうでしょうか。また、現在は高校生アナウンサーが一人で収録ですが、もう一人、別のアナウンサーを入れて、かけあいで、会話をしながらの番組を制作するのはどうですか？言わされているのではなく高校生目線で意見が言えるようにして、高校生の意見を聞けるようにしたらどうですか？

事務局 今度、氏郷まつりの特集番組で、職員と高校生のリポーターのかけあいで収録します。その結果をみて、検討していきます。

7. 次回の会議日程について

事務局 次回の会議の日程は11月29日金曜日です。場所は未定ということですのでよろしくお願いします。行政チャンネルの番組についての意見をいただきたいと思います。本日もご参加をいただきありがとうございました。